



## 平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年11月6日

上場会社名 株式会社マキヤ 上場取引所 東  
 コード番号 9890 URL <http://www.makiya-group.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川原崎 康雄  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理財務部長 (氏名) 矢部 利久 TEL 0545-36-1000  
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月10日 配当支払開始予定日 平成27年12月3日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	29,637	7.2	174	△12.4	327	△2.6	238	18.3
27年3月期第2四半期	27,653	0.6	198	△3.0	336	0.2	201	5.3

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 214百万円 (△32.8%) 27年3月期第2四半期 319百万円 (30.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	23.84	—
27年3月期第2四半期	20.15	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	29,715	13,827	46.5	1,385.04
27年3月期	28,673	13,688	47.7	1,371.06

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 13,827百万円 27年3月期 13,688百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
28年3月期	—	7.50	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	7.50	15.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	60,000	6.2	680	5.8	1,000	9.7	520	7.8	52.08

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期2Q	10,540,200株	27年3月期	10,540,200株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	556,647株	27年3月期	556,647株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期2Q	9,983,553株	27年3月期2Q	9,983,596株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(重要な後発事象)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における日本の経済は、政府の経済政策等により企業収益は改善傾向にあるなど、国内景気は穏やかな回復基調で推移いたしました。一方、個人消費につきましては、雇用環境並びに雇用者所得の改善により消費者マインドは持ち直しているものの、消費者物価が上昇傾向にあるなど、依然として不透明な状況となっております。

当小売業界におきましては、「競合店の出店」による「価格競争の激化」に加えて、円安の影響に伴う「原材料価格の上昇」による「仕入原価の上昇」等、依然として厳しい経営環境で推移しております。

このような状況の中、当社グループは、『品揃え』の充実強化（「きめ細やかな」品揃えの充実）、『品質』の改善（「品質第一」「美味しさ」「鮮度」の追求）、『価格』政策（「核商品」の開発と「競合店対策」）、『売り方』の充実強化（「セルフ販売陳列・ボリューム陳列」の徹底と「時間帯別品揃え・製造」の徹底）、『サービス』の充実強化（明るく感じのいい「あいさつ」と「レジ対応」のレベルアップ）、『マネジメント』の徹底強化（「品切れ」の撲滅と「クリンリネス」）を図っております。

当第2四半期連結会計期間の店舗政策につきましては、「業務スーパー」3店舗を出店いたしました。

区 分	店 舗 名	年 月	備 考
開 店	業務スーパー静岡千代田店 (静岡市)	平成27年7月	新規開店
開 店	業務スーパー甲府湯村店 (甲府市)	平成27年7月	新規開店
開 店	業務スーパー三園平店 (富士宮市)	平成27年9月	新規開店

## ①売上高

当第2四半期連結累計期間の売上高は、296億37百万円（前年同期比7.2%増）となりました。『フード（食品）部門』につきましては、競合店の影響等による下振れ要因はあったものの、「エスポット（フード）」「業務スーパー」「スーパー&業務スーパー」を中心に引続き順調に推移し、前年同期を上回る結果となりました。『ノンフード（非食品）部門』につきましても、生活関連用品の売上が堅調に推移し、「エスポット（ノンフード）」は前年同期を上回る結果となりました。「ハードオフ」「エ・コモード」の専門店についても引続き順調に推移し、前年同期を上回る結果となりました。

## ②営業利益及び経常利益

当第2四半期連結累計期間の営業利益は、1億74百万円（前年同期比12.4%減）、経常利益は、3億27百万円（前年同期比2.6%減）となりました。これは、新店計画要員も含めた人員増強による営業経費の増加と新規開店店舗の一時経費の増加により販売費及び一般管理費が増加したことによるものであります。

## ③親会社株主に帰属する四半期純利益

当第2四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益は、2億38百万円（前年同期比18.3%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債、純資産の状況

## (資 産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は297億15百万円となり、前連結会計年度末と比較して10億41百万円増加いたしました。

流動資産は73億29百万円となり、前連結会計年度末と比較して6億62百万円増加いたしました。これは現金及び預金が3億3百万円並びに商品が2億67百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は223億85百万円となり、前連結会計年度末と比較して3億78百万円増加いたしました。これは、新店舗の開店及び改装等により有形固定資産が3億77百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は158億87百万円となり、前連結会計年度末と比較して9億1百万円増加いたしました。

流動負債は100億75百万円となり、前連結会計年度末と比較して86百万円減少いたしました。これは、未払法人税等が86百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は58億11百万円となり、前連結会計年度末と比較して9億87百万円増加いたしました。これは、長期借入金金が8億40百万円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

純資産は138億27百万円となり、前連結会計年度末と比較して1億39百万円増加いたしました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度末と比較して3億3百万円増加し、10億67百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とその主な要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、たな卸資産の増加額が2億72百万円あったものの、減価償却費5億57百万円及び税金等調整前四半期純利益2億97百万円等により5億73百万円の収入となり、前年同期と比較して収入が3億95百万円増加いたしました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形及び無形固定資産の取得による支出が7億31百万円あったこと等により7億35百万円の支出となり、前年同期と比較して支出が2億70百万円増加いたしました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済による支出が11億6百万円あったものの、長期借入れによる収入が17億円あったこと等により4億65百万円の収入となり、前年同期と比較して収入が1億10百万円増加いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期における第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成27年5月8日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	763,538	1,067,247
売掛金	403,470	469,719
商品	5,095,035	5,362,739
その他	404,677	429,920
貸倒引当金	△311	△374
流動資産合計	6,666,411	7,329,252
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,978,501	9,022,231
土地	7,080,148	7,226,751
その他(純額)	1,082,095	1,269,395
有形固定資産合計	17,140,744	17,518,378
無形固定資産	806,984	770,882
投資その他の資産		
敷金及び保証金	2,542,719	2,546,424
その他	1,532,025	1,550,171
貸倒引当金	△15,008	△5
投資その他の資産合計	4,059,736	4,096,590
固定資産合計	22,007,465	22,385,850
資産合計	28,673,877	29,715,103
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	4,503,636	4,701,929
短期借入金	3,076,897	3,020,647
未払法人税等	218,014	131,403
賞与引当金	91,252	107,086
役員賞与引当金	3,342	3,667
ポイント引当金	93,657	92,021
その他	2,175,241	2,018,988
流動負債合計	10,162,041	10,075,741
固定負債		
社債	90,500	59,000
長期借入金	2,271,111	3,111,215
退職給付に係る負債	681,151	678,885
役員退職慰労引当金	90,269	95,609
資産除去債務	478,541	489,923
その他	1,212,175	1,377,039
固定負債合計	4,823,748	5,811,672
負債合計	14,985,789	15,887,414

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,198,310	1,198,310
資本剰余金	1,083,637	1,083,637
利益剰余金	11,245,469	11,408,593
自己株式	△446,139	△446,139
株主資本合計	13,081,277	13,244,401
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	621,033	589,871
退職給付に係る調整累計額	△14,223	△6,583
その他の包括利益累計額合計	606,810	583,288
純資産合計	13,688,087	13,827,689
負債純資産合計	28,673,877	29,715,103

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	27,653,006	29,637,455
売上原価	21,650,078	23,196,129
売上総利益	6,002,927	6,441,326
販売費及び一般管理費	5,804,240	6,267,221
営業利益	198,686	174,105
営業外収益		
受取利息	351	237
受取配当金	7,309	8,058
受取家賃	225,566	228,685
その他	63,107	73,724
営業外収益合計	296,334	310,706
営業外費用		
支払利息	31,500	31,865
不動産賃貸費用	121,037	118,253
その他	6,247	7,300
営業外費用合計	158,785	157,419
経常利益	336,236	327,392
特別損失		
店舗閉鎖損失	1,904	29,544
特別損失合計	1,904	29,544
税金等調整前四半期純利益	334,331	297,848
法人税、住民税及び事業税	73,024	111,465
法人税等調整額	60,067	△51,668
法人税等合計	133,091	59,797
四半期純利益	201,239	238,051
親会社株主に帰属する四半期純利益	201,239	238,051



(四半期連結包括利益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	201,239	238,051
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	114,810	△31,161
退職給付に係る調整額	3,036	7,639
その他の包括利益合計	117,847	△23,522
四半期包括利益	319,087	214,528
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	319,087	214,528
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	334,331	297,848
減価償却費	546,471	557,246
店舗閉鎖損失	1,904	29,544
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△99	△14,939
賞与引当金の増減額(△は減少)	△52,877	15,834
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△7,812	△1,636
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	5,819	8,897
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	4,440	5,340
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△2,340	325
受取利息及び受取配当金	△7,661	△8,295
支払利息	31,500	31,865
投資有価証券売却損益(△は益)	△2,550	—
売上債権の増減額(△は増加)	152,620	△66,248
たな卸資産の増減額(△は増加)	△352,833	△272,521
仕入債務の増減額(△は減少)	△284,423	198,293
未払消費税等の増減額(△は減少)	117,899	△53,003
その他	△43,714	74,241
小計	440,674	802,790
利息及び配当金の受取額	7,661	8,295
利息の支払額	△31,230	△31,165
法人税等の支払額	△239,301	△206,616
営業活動によるキャッシュ・フロー	177,803	573,304
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△496,469	△731,146
投資有価証券の売却による収入	3,150	—
貸付金の回収による収入	4,301	4,164
敷金及び保証金の差入による支出	△28,100	△109,504
敷金及び保証金の回収による収入	76,604	105,468
その他	△24,891	△4,457
投資活動によるキャッシュ・フロー	△465,404	△735,474

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△350,000	190,000
長期借入れによる収入	1,700,000	1,700,000
長期借入金の返済による支出	△730,286	△1,106,146
社債の償還による支出	△31,500	△31,500
リース債務の返済による支出	△158,038	△212,077
配当金の支払額	△74,876	△74,397
財務活動によるキャッシュ・フロー	355,297	465,878
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	67,696	303,708
現金及び現金同等物の期首残高	1,158,067	763,538
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,225,764	1,067,247

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。